

御池～姫田代～御池～七入

M・T

期 日：9月18日（水）曇り～雷雨

コース：御池ロッジ5：49→燧ヶ岳分岐5：55→姫田代6：25→尾瀬ヶ原（見晴）迄7.9  
キロ地点→御池ロッジ→七入バス停10：25

参加者：M・T

報 告： 御池ロッジ前の駐車場は早朝なので、空いている。花の時節外れでも有る。



駐車場を奥まで進み燧ヶ岳と尾瀬ヶ原に向かう登山道に入る



燧ヶ岳と尾瀬ヶ原の分岐



水芭蕉は葉だけ



サラシナショウマは元気





湿地帯を抜けるが花は無い！

階段状の登山道を登って姫田代に向かう



姫田代、草紅葉には早く静まり返っている湿原



時間の制約があるので、ここで御池に引き返す



御池ロッジに戻る途中で見つけたヒメオトギリ





御池ロッジの壁に貼り付けられた御池古道への案内版  
車道が整備される前に人々が歩いた道です。殆ど、車道と並行に歩くがモーカケの滝に向かう時だけ高度を下げる。  
ロッジの裏手から御池古道は始まる。有る事さえ知らなかった道なので、楽しみに歩を進める

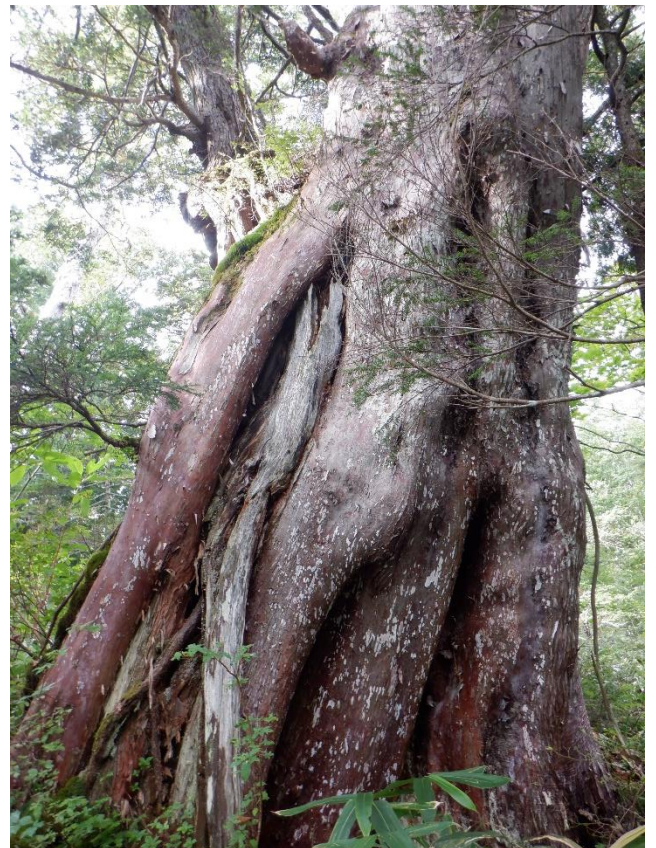
此方も小さな湿原から始まった



湿原と林を繰り返して進む



雑木林に入ると杉(?)の巨木が時々現れる



この辺りは白樺とシラビソが入り混じる道



瑠璃色の実を見つける。しらべてみたが、何の木かわからない

昔は整備されていたのであろう



道は車道と平行についている。一度だけ車道に出て数メートル車道を歩いてから、再び古道に戻る。地図では車道に出ていないので暫く迷った。



古道に入ってから 1 時間ぐらいで一度車道に出た所に有った案内板。

何度か車道に出る道は有ったが案内板は無かった。



イチヤクソウの株を見つける。二株しかなかった。

古道に入って初めての標識。七入方面に向かう





突然標識が出始める。

読めないがモーカケの滝展望台説明版



モーカケの滝が遠くに見える



この展望台上でいきなり雷が頭上で鳴り始めた  
びっくりして直ぐに展望台から降りる。  
降り始めた雨と頭上の雷でこの後の写真は無い  
幸い雷は直ぐに鳴り止み七入山荘に着く頃は雨も  
小降りになっていた



バス停車前に有る案内板。

七入バス停一日に数本尾瀬口行と沼山行が有る

